

# 「マレットゴルフコース」を整備

北原区は、就業形態が農業からサラリーマン化が進んだことにより、（ア）田畑の荒廃地化による環境・景観の悪化、（イ）車や電車通勤が引き起こす運動不足による健康不安（メタボ増加等）（ウ）地域住民が普段顔を合わせないことからコミュニケーションの希薄化が危惧されています。そこで、荒廃した農地を活用し、景観形成されたマレットゴルフコースを整備し、地域住民が、日頃からマレットゴルフに親しむことにより、上記の（ア）、（イ）、（ウ）の危惧を取り除きたいと考えました。

平成21年に、平成20年度に整備したくるみ公園内に、18ホールの新たなマレットゴルフコースを整備し、第1回目の北原区長杯争奪マレットゴルフ大会を開催しました。大会では、コース上に明るい歓声が響き渡りました。

## ～マレットゴルフコースの整備から大会まで～



トラクターで畑を耕起



クローバーの種を撒く



第1回北原区長杯争奪  
マレットゴルフ大会



重機でコースづくり



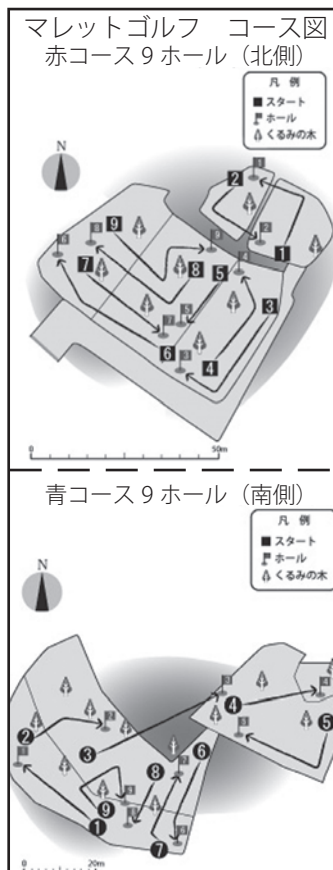
重機でコースを加圧



委員でコースを整備



コースが完成（歓声に沸く）



館報「みずほ」第69号  
平成21年11月15日

「北原区にマレットゴルフコースが完成」  
この秋、北原区内の「くるみ公園」に、マレットゴルフコース（18ホール、パー72）が完成しました。このコースは、北原区ふるさと暮らし支援委員会（委員長 小林栄一さん）の皆さんが5月から知恵を出し合って設計し、起伏やカーブのあるユニークなコースに仕上げたものです。9月20日には竣工記念の大会も開催されましたが、今後は、北原区民はもちろん、他の集落の皆さんにも気軽に利用していただきたいということです。なお、使用を希望される際は、北原区長さんもしくは、北原区ふるさと暮らし支援委員会の委員長さんまでご連絡ください。